

富士見中学校で2学期制を採用する理由は

学習活動のサイクルが長くなり、 教育効果が高まります

質問：富士見中学校で2学期制を採用する理由は。
答弁：各学期の授業日数が100日を超えることで学習活動のサイクルが長くなり、課題追求がより継続されます。生徒指導はきめ細かくやっています。すべての子どもの基礎学力を底上げし、伸びる力を持っている子どもたちに最大限その力を発揮させたい。そのための環境づくりとして、町費で4名の教職員を学力差がつきやすい数学と英語に



小林 光 議員

配置し、少人数学習で指導していきます。

質問：マイカー通学の規制はしないのか。歩く通学が人間の形成に大きな影響を与えていると考えるが。

答弁：中学校の統合を機に、マイカー送迎の許可・禁止は考えていません。少子化により近所に友達がいない、不審者対策等、命の安全保障から、マイカー規制は難しいと思います。

□その他の質問
*企業誘致について
*町内業者の優遇策について



富士見中学校 第1回入学式 (4/6)

質問：町有地の境界、不法使用、事故防止のチェック体制はできているか。
答弁：町有林と町有施設の担当部署が違うので、共通した見回り巡視員はいません。学校や体育館の担当はありますが、安全性の確認・事故防止対策等全てにわたり徹底しているとは言いがたいと思います。

管理の実施状況を 点検していきます

町有地・町施設管理の チェック体制は



織田 昭雄 議員

所管している施設・地所については、担当部署で確実に管理するように指示しました。今後とも管理の実施状況を点検していきます。

質問：町道路肩の支障木の整備は積極的に進めているか。

答弁：支障木については所有者に危険性を認識していただき、粘り強く交渉をして整備に努めます。

□その他の質問
*駅前中心地の整備計画について
*将来に向けた観光戦略について